

## 平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・准教授
氏名 Name	松村 薫子
専門分野 Academic Field	日本文化学・民俗学

### 平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	①袷袷や素材にまつわる怪異伝承研究 ②絵本や漫画にみられる妖怪の表象についての研究				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>①昨年度までに衣服の「襟」「袖」「裾」の部分にまつわる怪異伝承についての研究を行っているので、今年度は、衣服にまつわる怪異伝承のなかから「袷袷」と「素材」にまつわる怪異伝承について詳しい考察を行い、論文として発表する。のちに、衣服にまつわる怪異伝承についての論文が何本かまとまった段階で、単著として一冊にまとめ、刊行したいと考えている。</p> <p>②妖怪の絵本は、子供の妖怪イメージが形成される際に影響が大きいものである。そこで、日本の妖怪絵本における妖怪の表象のされ方について江戸時代の赤本から現代の絵本まで分析し、日本人の妖怪イメージの形成への影響や歴史的な変遷について考えてみたい。本テーマについても論文を執筆し、現在依頼を受けている共著本に掲載を行いたいと考えている。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	民俗学	日本文学	衣・住生活学	仏教学	美術史
キーワード Keywords*2	妖怪、怪異	絵本、児童文学	袷袷、素材	袷袷	絵本、表象